

まち活性化委員長方針

まち活性化委員会
委員長 小西 弘剛

私たちの住む輪島は、里山里海という自然があり、輪島塗に代表される伝統文化、そして輪島独自の食文化等、非常に沢山の資源にあふれています。北陸新幹線の開業をはじめ、陸・海・空のインフラ整備が充実し交流人口が拡大しました。今、輪島を訪れる様々な方に対して、より魅力的な輪島をどのように広く発信していくか、輪島に訪れていただくにはどのように情報を発信していくかが問われています。

今年度の輪島あえの風冬まつりにぎわい大市を開催するに当たっては、里山里海を持つ能登ならではの食を一同に介し、訪れた方々に提供する事で輪島の魅力を体感していただきます。そして各種ステージイベントを通して会場の賑わいを創出します。輪島あえの風冬まつりにぎわい大市を通して輪島の魅力を発信し、輪島全体の入込客数の増加を目指す企画、事業実地します。

輪島には袖ヶ浜という魅力のある自然があります。その魅力である自然を有効活用し地域の賑わいを創出し発信する事で交流人口の増加を図ります。そして自然を活かしたプログラムを実施する中で他団体との連携を図り市民の皆様と共に輪島を活性化させる事業を企画、実施します。

私たち（一社）輪島青年会議所は、明るい豊かな輪島を創造する組織であると共に、地域に根差した経済活動を行っている青年経済人で構成されています。地域のリーダーとなるためにはメンバー一人ひとりの資質が向上することは不可欠です。そのために、私たち自身が成長できるような資質向上に関する事業を企画、実施します。

事業を通して自分が成長することによって、地域の魅力を発信できる人材となって行動起こし、輪島の活性化に尽力します。まち活性化委員会のメンバーと共に、魅力あふれる輪島の創造を実現する為に、一年間励んで参ります。皆様方のご指導、ご協力を宜しくお願い致します。